

第530回番組審議会報告

開催日 : 令和6年9月25日(水)
場所 : 山形グランドホテル
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長／中川愛美 委員／齋藤義紀 委員／
佐藤善哉 委員／阿部則裕 委員
《レポート参加》 相馬佳苗 副委員長／中村出 委員／兼田徳幸 委員

議事内容 : ◎社側報告

1. 挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1. 番組・視聴率・関連 黒須 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長
2. 報道・制作関連 後藤 取締役メディア情報局長
3. 番組合評

◇ YTS 報道スペシャル「庄内・最上 記録的大雨から1カ月 あの時 何が」

令和6年8月25日(日) 17:00～17:30 放送

担当: 佐藤 知憲 メディア情報センター ニュース担当

◎その他

内容:

山形テレビの第530回番組審議会が開かれ、8月25日(日) 17:00 から放送した YTS 報道スペシャル「庄内・最上 記録的大雨から1カ月 あの時 何が」を合評しました。

番組は今年7月25、26日、庄内・最上を中心に記録的大雨が襲い、3人が犠牲、日常生活だけではなく、農業、交通、観光など様々な分野に甚大な被害をもたらしました。線状降水帯の発生、そして異例となる2度の大雨特別警報の発表。あの時、一体何が起きていたのか？記録的大雨から1カ月。識者と被災地に入り検証。復旧の歩みを振り返り、浮き彫りになった今後の課題に迫りました。

委員からは、

「いつどこであってもおかしくない災害だと感じられ、視聴者が当事者意識を持つことができる内容だった」

「災害が少ないのが山形のこれまでの印象。防災意識の醸成が必要で、もっとこのような番組を作ってほしい」

「スーパーJチャンネル YTS ゴジダスなどで、災害のその後を報道しているのが良い。さらに継続してほしい」

「テロップが華美になりすぎず、整理されていて見やすかった」

「30分という枠の中で良くまとめられていたが、詰め込みすぎたという印象もあった」

「避難行動としてどうするべきか、対策や専門家の話がもっとあっても良かった」

などの意見が出されました。

以上